

平成26年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課：教育委員会事務局 生涯学習 部 スポーツ振興 課

1. 基本情報

1402

施設名	伊丹市立ローラースケート場		
施設の設置目的	市民のスポーツ及びレクリエーションの振興と心身の健全な発達を図ることにより、市民福祉の増進に寄与する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標：未来を担う人が育つまち 施策目標：ライフステージごとに学び活躍する人づくり 主要施策：生涯スポーツの推進		
指定管理者の名称	伊丹市ローラースケート協会 （団体の住所又は所在地） 伊丹市北伊丹8-230-1		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	公募	平成 26 年 4 月 1 日 ～ 平成 31 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 （管理運営を行う上での指定管理者の具体的目標）	指標名	施設利用者数（単位：人）	
	指標の意味	管理施設の年間利用者合計	
	今年度の目標値	22,949	今年度の実績値 28,558

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H22	H23	H24	H25	H26（上期）	H26（通期）
	来館者数（人）	15,098	18,989	18,982	22,069	23,829	13,621	28,558
	講座開催回数（回）	25	25	25	23	25	14	25

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 管理経費等

平成26年度 指定管理者の 収支状況 〈単位:千円〉	計画（通期）		実績（通期）	
	＜収入の部＞		＜収入の部＞	
	指定管理委託料	9,711	指定管理委託料	9,711
	事業収入（講座料収入）	1,011	事業収入（講座料収入）	1,576
	その他		その他	170
	合計	10,722	合計	11,457
	＜支出の部＞		＜支出の部＞	
	人件費	6,650	人件費	6,841
	維持管理経費	2,414	維持管理経費	1,998
	事業等経費	1,482	事業等経費	1,579
	その他	176	その他	403
	合計	10,722	合計	10,821
	＜収支差＞		＜収支差＞	
	収入合計－支出合計	0	収入合計－支出合計	636

施設の管理運営に係る実質経費（市の負担）※ 〈単位:千円〉		H21	H22	H23	H24	H25	H26
	市の収入	5,297	4,965	5,114	5,543	6,349	7,866
	（内、使用料収入）	5,134	4,799	4,959	5,333	6,258	7,790
	市の支出	9,407	9,407	9,407	9,353	9,388	9,711
	（内、指定管理委託料）	9,407	9,407	9,407	9,353	9,388	9,711
	実質経費（歳出－歳入）	4,110	4,442	4,293	3,810	3,039	1,845

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的に実施し、常に清潔に保たれているか。	A	場内及び周辺を定期的に清掃・保守点検修繕箇所は優先順位を付けて適宜実施し市に報告 備品管理に台帳を整備し節電を実施。	A	安全面からもリンク内の清掃は行き届いており、利用客の安全を考えた運営が行われている。また、物品類の点検も細かく管理されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	A		A	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		B	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	A		A	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	A	責任者、各業務担当者を適正配置。江戸川リンク・東京ドームリンクを視察研修。	A	指導者、職員の配置体制の強化がみられる。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	A		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	A	協会員全員にメール体制を整備。	A	連絡体制が整っている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	A	利用者と公平且つ積極的に接触をとり、アンケートでの苦情・要望に対応した改善策を実施。	A	利用者のニーズを把握し、スクール、イベント等の企画・運営を行っており、より一層の集客に努めている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	A		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	A		A	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	A	各教室を実施しイベントも開催して集客・認知に努めている。	A	初心者向けの教室等を実施し、利用者増に努めている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	A	申請書類等は整理整頓し秘密保持対象書類は担当者のみが扱うと共にHPの充実にも努めている。	A	HPや施設掲示板において、事業やイベント等の情報提供を行っている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		B	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	A	年度計画に従い適正に実施し、監査2名で毎月チェックして市に報告。	A	適正に処理されている。
		経理処理は、適切に行っているか。	A		A	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「－」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	天候に左右されやすい施設ではあるが、施設の独自性を生かし、市内外問わず多くの方に利用いただきリピーターも多い。また、職員が利用者に対して積極的にコミュニケーションをとるなど、より一層の集客に努めている。近年年間利用者も増加傾向であり、指定管理者の努力が数値にも表れているものと評価する。
総合評価	
A	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝管理運営が非常に優れていると認められる。

「B」＝管理運営が適正であると認められる。

「A」＝管理運営が優れていると認められる。

「C」＝管理運営が改善を要する水準である。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】 平成26年11月22・23日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	施設関係) ①リンクに屋根が欲しい ②ベンチが足りない ③古い靴の苦情 ④駐車場の入口が狭い	施設関係) ①リンクの床も含めての改修問題 ②朽ちていたベンチ2台改修 ③予算を靴・プロテクターの新調にまわす ④古くなった第1駐車場の門改修を検討
回答者数		
158名		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置
特になし。	